

平成28年度輸出に取り組む事業者向け対策事業に係る海外販売促進活動報告書

平成29年2月7日

農林水産省
食料産業局長 殿

全国農業協同組合連合会
営農販売企画部
輸出推進課

平成28年度における輸出に取り組む事業者向け対策事業の海外販売促進活動について、下記のとおり報告いたします。

対象国・地域 : アメリカ(ダラス・ヒューストン)
実施期間 : 平成29年 1月20日～ 2月22日
(フェアに係る出張 : 平成29年 1月19日～ 1月24日)



「ダラス・ヒューストンながいもフェア」

1. 『ダラス・ヒューストンながいもフェア』について

(1) 期間 : 平成29年1月20日(木)～1月22日(日)

(2) 場所 : (ダラス)
1.Hiep Thai-Arlington(#2)
2.H MART
3.Jusgo Supermarket #2
4.Shun Fa(Dallas)
5.Hiep Thai-Garland(#1)
(ヒューストン)
1.Hong Kong Market #4
2.H MART
3.Welcome Supermarket

(3) 出席者 : T Fresh Co. (アメリカの輸入会社) Nina担当
(株)メグ(日本の輸出会社) 林社長、陳担当
全農 営農販売企画部輸出推進課 橋詰、遠藤

(4) 内容 : 1月28日は中国の旧正月でアメリカ在住中華系住民はお正月用食材の買い出し時期でもある。この時期での販促フェアはもともと効果あるということで日本産長芋フェアを企画した。また、同じアジア食文化を持つ韓国系・ベトナム系のスーパーでもレシピを紹介しながらの販売も実施した。

日本青果物輸出協議会・全農・産地それぞれの販促資材で売り場作り、現地プロモーターによる販売促進を行った。

実施場所はアメリカテキサス州のダラス市とヒューストン市でいずれも人口増加による発展地域である。

ながいもの出荷内容は以下のとおり:

出荷内容

(北海道:JAオホーツク) 1,750ケース

11月26日 苫小牧港出港

12月2日 San Pedro到着

(青森県産:JA十田和おいらせ・

JAおいらせ・JA八戸・JAつがるにしきた) 854ケース

12月17日東京港出港

12月28日 Long beach到着

合計 2,604ケース(26,040kg)



フェア前輸出会社・輸入会社とフェア関連打ち合わせ。

(Hiep Thai-Arlington店)



着荷状態チェック。



試食用準備。



持参した販促資材でフェア会場セッティング。



巡回1店舗目、全農職員による販促。

(H.MART Old Denton店)



店舗外観。



売り場。



商品棚、価格：1ポンド約450
円で販売。



しっかり品定めている来場者。



全農職員と現地プロモーターによる試食販売。今回は長芋・牛乳・蜂蜜によるジュースを紹介。

(Jusgo Supermarket #2店)



店舗外観。



売り場。



複数産地のながいもを同時に販売し、日本産ブランドを確立するよう販促実施。



中華系スーパーで春節前なので、お正月雰囲気を出している店内でのプロモーションだった。

(Shun Fa(dallas)店)



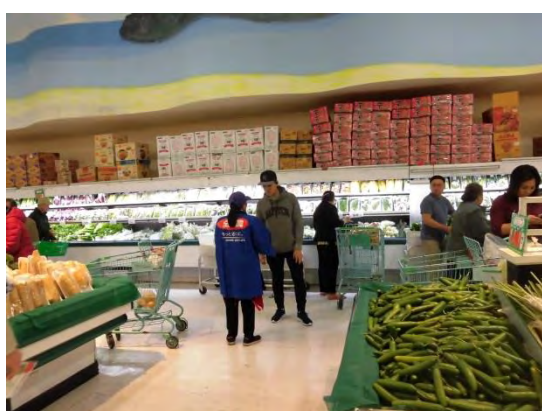
店舗外観。



売り場。



カット商品を中心に販売、量り売りで1ポンドは約450円。



全農職員と現地プロモーターによる試食販売状況。韓国系店舗のため、韓国語による商品説明も実施。

(Hiep Thai-Garland #1店)



売り場。



(H Mart(houston)店)



店舗外観。



売り場。



商品状況と販売価格。



販促風景。



(Hongkong Market #4(Houston)店)



店舗外観。



全農職員と現地プロモーターによる試食販売状況。

(Welcome Supermarket店)



店舗外観。



売り場。



販促風景。

4. 所感

アメリカ在住のアジア系住民が多い中、健康によい長芋を継続に紹介するのが重要である。また、レシピの数を増やして消費者に食べ方を提案することは有効的である。

5. 今後の進め方

平成29年度の補助事業予算を申請して輸入会社と相談して新年度の販促フェアを企画する。また、機会を作ってアメリカのバイヤーを長芋の産地へ案内して、産地と輸出拡大策を共同で検討していく。

以上